

2025年11月7日

報道関係各位

GMO インターネット株式会社

生成 AI 向け GPU クラウドサービス「GMO GPU クラウド」 Grafana を活用したモニタリングダッシュボード機能を追加 ～GPU サーバーのリソース利用状況を可視化し、最適化を支援～

GMO インターネットグループの、GMO インターネット株式会社（代表取締役 社長執行役員：伊藤 正 以下、GMO インターネット）は、生成 AI 向け GPU クラウドサービス「GMO GPU クラウド」において、GPU サーバーのリソースを可視化できるモニタリングダッシュボード機能の提供を開始しました。本機能は、オープンソースのデータ可視化プラットフォーム「Grafana^(※1)」を活用し、GPU サーバーのリソース使用状況や、Slurm^(※2) のジョブ実行状況を直感的に可視化します。複数のジョブ^(※3) やワーカーロードの利用傾向をモニタリングすることで、GPU リソースの効率的な利用が可能となります。

本機能は「GMO GPU クラウド」の「専用プラン」で、追加料金なし^(※4) でご利用可能です。

（※1）オープンソースのインタラクティブなデータ可視化プラットフォーム

（※2）主にスーパーコンピュータや研究用の大きな計算機で使われる「ジョブ管理システム（スケジューラ）」の一種。

（※3）プログラムの実行内容・使うデータ・使う時間やメモリなどの条件をまとめたもの。

（※4）共用プランではご利用いただけません。



【モニタリングダッシュボード提供の背景】

日々、繰り返しジョブを投入する運用では、個々のジョブの実行状況を追跡したり、長期間にわたって利用データを分析したりすることは容易ではありません。

こうした課題を解決し、利用状況を直感的に可視化・分析できる環境を提供するため、Grafana を導入したモニタリングダッシュボード機能を開発しました。



【モニタリングダッシュボードの活用シーン】

モニタリングダッシュボードでは、以下の項目を一画面上で確認することができます。

- ・ パーティションにおける実行中ジョブ数
- ・ パーティションにおける待機中ジョブ数
- ・ ユーザー別の実行中ジョブ数
- ・ ユーザー別の待機中ジョブ数

活用例 1) ジョブが実行されている時間帯を可視化し、実行が集中している時間があれば分散するよう調整する。

活用例 2) 一定時間内における GPU 利用率を確認し、パラメーターを調整することでリソース効率を最適化する。

■ダッシュボードのイメージ



【「GMO GPU クラウド」とは】

(URL : <https://gpucloud.gmo/>)

GMO GPUクラウド

「GMO GPU クラウド」は、「NVIDIA H200GPU」を搭載し、国内初となる高速ネットワーク「NVIDIA Spectrum-X」と高速ストレージを組み合わせることで、マルチノード構成において、国内商用クラウド最速^(※5) の性能を誇る、高性能 GPU クラウドサービスです。2024 年 11 月に公表された世界スーパーコン

ピュータランクイング「TOP500」で世界 37 位・国内 6 位にランクインし、商用クラウドとして国内最速の性能を誇ります。マルチノード構成時の圧倒的なパフォーマンスと安定性により、大規模言語モデル（LLM）の学習やマルチモーダル AI の開発など、高度な AI 開発に最適な環境を提供します。

また 2025 年内に NVIDIA の次世代の「NVIDIA Blackwell Ultra GPU」を搭載した「NVIDIA HGX B300(以下、NVIDIA B300)」のクラウドサービスの提供を予定しています。

GMO インターネットは、本サービスを通じて、生成 AI 分野に取り組む企業や研究機関に対し、最適化されたインフラ基盤と、お客様のワークフローに応じた柔軟でカスタマイズ可能な計算環境を提供し、開発期間の短縮とコスト低減に貢献、国内 AI 産業の発展を促進します。

(※5) 2024 年 11 月 22 日時点の国内商用向けクラウドサービスとして当社調べ（参考：「GMO GPU クラウド」世界のスーパーコンピュータランクイング TOP500 に初ランクイン <https://group.gmo/news/article/9266/>

【今後の展開】

GMO インターネットは、「GMO GPU クラウド」を中心とした AI インフラ戦略により、急速に進化する AI・ロボティクス分野の技術革新に貢献してまいります。今後も最新の AI 計算基盤の提供と、お客様のニーズに応じた柔軟なクラウド環境の構築により、日本の AI 産業に欠かせないクラウドサービスとして、日本発の AI イノベーション創出に貢献してまいります。

■過去参考リリース

2024 年 4 月 19 日	NVIDIA H200 Tensor コア GPU を採用した 生成 AI 向けの GPU クラウドサービスを国内最速提供へ
2024 年 6 月 11 日	生成 AI 向け GPU クラウドサービスに NVIDIA Spectrum-X を国内クラウド事業者として初採用
2024 年 8 月 29 日	「GPU クラウド利用実態調査」～国内利用率わずか 5.4%、約 9 割が海外サービスを利用～
2024 年 9 月 26 日	「NVIDIA H200 GPU」搭載環境の性能を実証
2024 年 11 月 13 日	「NVIDIA AI Summit」で AI・ロボティクス時代のインフラ基盤とセキュリティを紹介
2024 年 11 月 19 日	「GMO GPU クラウド」、世界のスーパーコンピュータランクイング TOP500 に初ランクイン
2024 年 11 月 22 日	スパコンランクイング TOP500 ランクインの「GMO GPU クラウド」を提供開始
2025 年 2 月 21 日	NVIDIA テクノロジを搭載した高性能 GPU クラウドサービス「GMO GPU クラウド」に「マルチインスタンス GPU (MIG) 機能」を追加
2025 年 5 月 7 日	AI ロボット協会 (AIRoA) の次世代ロボット開発基盤として「GMO GPU クラウド」の正式採用が決定
2025 年 5 月 12 日	「GMO GPU クラウド」がチューリングの自動運転向けマルチモーダル生成 AI 開発基盤に採用
2025 年 5 月 14 日	「GMO GPU クラウド」の追加投資決定
2025 年 6 月 11 日	「GMO GPU クラウド」電力効率を競う世界ランクイング「Green500」で世界 34 位、国内 1 位を獲得
2025 年 7 月 1 日	GMO インターネットとマクニカ、NVIDIA で高速化された「GMO GPU クラウド」における生成 AI 開発と活用支援にて協業開始
2025 年 8 月 4 日	GMO GPU クラウド「NVIDIA Blackwell Ultra GPU」を採用
2025 年 10 月 2 日	『GMO GPU クラウド』と低遅延回線『IOWN APN』を活用した次世代分散型 AI インフラの技術実証を開始

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

社長室 広報担当 福井

TEL : 03-5728-7900

お問い合わせ :

<https://internet.gmo/contact/press/>

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 小犬丸

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ :

<https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

ドメイン・クラウド事業本部 GPU クラウド事業部

お問い合わせ : <https://gpucloud.gmo/form/>

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://internet.gmo/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 4784)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 伊藤 正
事 業 内 容	<p>■インターネットインフラ事業 ドメイン登録・販売（レジストラ）事業 クラウド・レンタルサーバー（ホスティング）事業 インターネット接続（プロバイダー）事業</p> <p>■インターネット広告・メディア事業</p>
資 本 金	5 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://group.gmo/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	<p>持株会社（グループ経営機能）</p> <p>■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業</p>
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2025 GMO Internet, Inc. All Rights Reserved.